

令和2年度 第21回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和3年1月28日（木）13時30分から15時00分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 12名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、福崎理事、森理事、荒木理事、三藤理事、草野理事
(醫聖ホール)

増崎副理事長、原理事（リモート）

○監事 2名

白石監事、有田監事

○経営戦略アドバイザー 1名

廣瀬弥幸氏（リモート）

4 審議事項1 令和2年度 第20回理事会議事録の確定

1月14日に開催した第20回理事会の議事録について、事務局案に対して、審議事項2「令和3年度 予算案について」の記載に修正案が示され、修正案のとおり承認された。

5 審議事項2 令和3年度 予算及び年度計画の再審議について

理事長より、審議に際し本件を再審議とした経緯について説明が行われた。令和3年度予算案は、第20回理事会において承認されたが、より一層の費用削減が必要と判断し、更に1%費用削減した予算案を事務局に求めたこと、同様に、令和3年度 年度計画案についても、予算と連動する記載となっていることから、一連の審議事項として再審議となったことが説明された。再提出された予算案及び年度計画案は、資料に基づき、修正箇所の説明が行われ、改めて承認された。

6 報告事項1 経営状況（12月）について

事務局より、令和2年12月の経営状況について、資料に基づき報告が行われた。12月15日までは、月次の経営目標を達成できるペースであった。コロナ感染の影響により、経営方針の転換を余儀なくされたことで未達成に終わったが、月前半の高稼働は、医師をはじめ職員一丸となって取り組んだ結果であるとの説明が行われた。

7 その他の事項について

理事より「12月の職員の働きに対し、現場をねぎらう言葉掛けがあると、また職員のモチベーションに繋がってくる。是非、理事長にご一考願いたい。」との要望が挙がり、理事長はこれを快諾した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。